



この講座はゆとり都カレッジに参加しています。

募集人員
募集期間
受講料
お申し込み方法
お問い合わせ先
会場案内
その他

一般市民・大学生・高校生 30名
平成30年8月16日(木)～9月11日(火)
2,000円(大学生・高校生は無料)

下の「払込取扱票」に記入の上、受講料の振り込み手続きをしてください。
通信欄には、職業、年齢を記入してください。先着順に受け付け、受講証をお送りします。
なお、大学生・高校生は、メールあるいは電話で、住所、氏名、電話番号、年齢を下記の
お問い合わせ先にご連絡ください。

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 山形大学人文社会科学部事務室
TEL:023-628-4203 E-mail:jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

山形大学人文社会科学部/
1号館2階205教室

大学正門に入って正面の建物です。
受付は人文社会科学部玄関にて行ないます。



【公共交通機関ご利用のお願い】
現在、山形大学小白川キャンパスでは、駐車場が非常に手狭になっております。公開講座当日はできるだけ公共交通機関、または本学シャトルバス(山形駅～小白川循環・料金100円)のご利用をお願いいたします。

シャトルバス運行時刻表

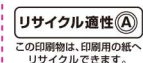
<http://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/etc/bus> 参照

なお、山形駅行き最終便は18:40発となっております。
また、山交バス県庁前▶山形駅前行きの最終便は、南高前バス停19:42発、山形～仙台間高速・都市間バス山形駅行き最終便は、南高前バス停23:24発です。

この受領証は、郵便局で機械処理をした場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

ご注意
この払込書は、機械で処理しますので、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

この場所には、何も記載しないでください。



新聞記事で 読み解く 法律問題

—法律って意外と面白いかも—

平成30年

9月18日(火) - 10月16日(火)

講義時間 毎回 午後6時30分～8時10分(計5回)

〈場所〉山形大学人文社会科学部 1号館2階205教室

〈対象〉一般市民・大学生・高校生 定員30名

〈受講料〉一般 2,000円 大学生・高校生は無料

〈募集期間〉平成30年8月16日(木)～9月11日(火)

第1回 海外M&Aにおける法律問題
教授(人文社会科学部主担当)荒井 太郎
9月18日(火)

第2回 「性の平等」と日本社会
准教授(人文社会科学部主担当)池田 弘乃
9月25日(火)

第3回 性犯罪の厳罰化
准教授(人文社会科学部主担当)西岡 正樹
10月2日(火)

第4回 仮想通貨と消費者取引
准教授(人文社会科学部主担当)小笠原 奈菜
10月9日(火)

第5回 「働き方改革」と長時間労働
—働きすぎは改善されるのか?
准教授(人文社会科学部主担当)阿部 未央
10月16日(火)



【お問い合わせ先】山形大学人文社会科学部事務室

電話:023-628-4203 E-mail:jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

新聞記事で読み解く 法律問題

—法律って意外と面白いかも—

朝起きて新聞を開くと、働き方改革、仮想通貨、海外大型M&A、性犯罪厳罰化、両性の平等などの法律に関連した記事が毎日のように目に飛び込んできます。しかし、法律というと、難しい専門用語が並んでいて何となく取っつきにくい、という声をよく耳にします。

本講座では、民法・刑法・労働法・法哲学・国際取引法を専門分野にする山形大学人文社会科学部総合法律コースの教員が、それぞれの専門分野の視点から興味を持った最近の新聞記事を題材にして具体的に分かり易い講義を行います。

日頃から新聞記事で良く目にする法律問題の詳細やその背景を知ることによって、その問題の本質が見えてくるはずです。グローバル化や価値観の多様化が加速するわれわれの社会を考える上で、見慣れている法律問題に関する新聞記事をもう一度読み直してみることは有意義なことではないでしょうか？

9月18日(火) 第1回 海外M&Aにおける法律問題

教授(人文社会科学部主担当) 荒井 太郎



武田薬品工業によるアイルランド製薬大手シャイアーの買収、ソフトバンクグループ傘下の米携帯大手スプリントと同業のTモバイルUSの合併、富士フィルムホールディングスによる米ゼロックスの買収等の日本企業の海外大型M&Aが続いています。しかし、これらの海外企業買収手続きは、関係当局の審査やステークホルダー間の対立によって、しばしば難航します。

本講義では、一層のグローバル展開に注力する日本企業の海外M&Aにおけるさまざまな法律問題を、新聞記事を通して読み解いていきたいと思えます。

9月25日(火) 第2回 「性の平等」と日本社会

准教授(人文社会科学部主担当) 池田 弘乃



日本国憲法は24条2項で、家族に関する法律は「個人の尊厳と両性の本質的平等に立脚して」制定するよう求めています。日本社会の現状は、この理念に照らすとどのように評価できるでしょうか。

本講義では、男女平等、夫婦、親子、LGBT、性的指向・性自認(SOGI)など「性」に関連する法律の現状を確認し、そこにどのような課題があるのかを考えます。人々の実感や価値観がときに激しくぶつかり合う領域であるからこそ、丁寧に国内外の事実を把握しつつ、できるだけ多面的な考察を試みたいと思えます。

10月2日(火) 第3回 性犯罪の厳罰化

准教授(人文社会科学部主担当) 西岡 正樹



昨年、性犯罪をめぐる2つの大きな動きがありました。性犯罪に関する刑法の規定が110年ぶりに改正されたこと、強制わいせつ罪の成立には性欲を満足させるなどの性的意図が必要と判断した最高裁判所の判例が47年ぶりに変更されたことです。これらは、性犯罪の厳罰化といわれていますが、なぜいま厳罰化されたのでしょうか。

本講義では、性犯罪への対応を歴史的に概観し、厳罰化の背景を探ることによって、性犯罪への理解を深め、あるべき性犯罪対策についても考えたいと思えます。

10月9日(火) 第4回 仮想通貨と消費者取引

准教授(人文社会科学部主担当) 小笠原 奈菜



今年1月に、仮想通貨交換会社から約580億円の仮想通貨が不正に流出し、連日のように新聞・テレビ等を賑わせました。その後も、仮想通貨交換会社に対し金融庁が業務改善命令を出す、資金洗浄に使われる、資産隠しができるなど、仮想通貨の話題は新聞で日々取り上げられています。

仮想通貨には怖い印象がある反面、クレジットカードや電子マネーのように、あるいはそれ以上に、私たちの暮らしを便利にする可能性もあります。本講義では、得体がわからず近寄り難いとみなさんが感じている仮想通貨のしくみとリスクをしっかりと理解できるよう説明をし、消費者取引に役立てる方法を考えていきます。

10月16日(火) 第5回 「働き方改革」と長時間労働 —働きすぎは改善されるのか?

准教授(人文社会科学部主担当) 阿部 未央



日本における労働者の働きすぎによる過労死は、'karoshi'として国際的にも通用しており、長らく問題視されてきました。安倍政権がすすめる「働き方改革」では、長時間労働を是正するため、時間外労働の上限規制を強化しようとしています。

本講義では、「時間外労働上限規制」に関する法案内容に加え、36協定に関する企業の実態、法案に対する批判的な見解などについても新聞記事を参照しながら勉強していきます。この講義をきくことで皆様の労働問題への理解が深まれば幸いです。

02		払込取扱票				通常払込料金 加入者負担	
口座記号番号						金額	
0 2 2 6 0 7						9 2 4 7 8	
0 2 2 6 0 7						2 0 0 0	
加入者名 国立大学法人山形大学						料金	
*「新聞記事で読み解く法律問題 —法律って意外と面白いかも—」申込書						備考	
※この払込用紙は、1人1枚をご使用ください。(人文社会科学部)							
○職業をお書きください。()							
○年齢をお書きください。()							
※払い込み済みの受講料は返金できませんのでご注意ください。							
※個人情報の利用について 提出いただいた書類の個人情報は、本公開講座の参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。ただし、ご承諾いただける場合は、今後の公開講座やセミナー棟のご案内を本学からお送りする場合がございます。□ 承諾する □ 承諾しない (いずれかをチェック願います)							
おとこ (郵便番号)							
* おなまえ						日附印	
(電話番号)							
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号仙第8982号)							
これより下部には何も記入しないでください。							

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。
 〇〇から切り離してお出しくさい。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
 切り取らないでお出しくさい。

振替払込請求書兼受領証			
口座番号	0 2 2 6 0 7	通常払込 料金加入 者負担	
加入者名	国立大学法人山形大学		
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 2 0 0 0		
おなまえ			
ご依頼人	様		
料金	日 附 印		
備考			